

令和4年度NGO指導者研修会 募集要項

- 1 開催月日 令和4年6月17日（金）・25日（土）
- 2 開催会場 1日目：オンライン形式
2日目：集合形式（東京都内の会場を予定）

3 研修の目的

エイズ NGO 活動におけるエイズ患者・HIV 感染者に対する援助体制づくり、HIV 感染症・エイズについての正しい知識の啓発普及活動をより推進するため、これらの指導者を養成することを目的とします。

今年度の研修会では、

- ・ HIV 感染所の歴史と感染動向、病態と治療、HIV 検査、予防啓発、セクシュアリティ、陽性者支援の学習
- ・ 資金調達（ファンドレイジング）、活動発表、エイズ NGO 活動の課題とその解決についての学習と意見交換

を目指します。

4 プログラムの内容

1 日目は、HIV 感染症の歴史と動向・病態と治療、HIV 検査の基礎知識、社会的状況や多様性の理解に役立つ予防啓発、セクシュアリティ、HIV 陽性者の講義等により、HIV 感染症に関する最新知識の習得機会を提供します。

2 日目は、資金調達（ファンドレイジング）の概論、資金調達の経験、助成金申請の実践の講義に加え、エイズ NGO 活動と課題について学習したうえで、課題の解決についての意見交換の機会を提供します。

（注） 本研修は、研修前・研修後の課題提出が必要です。この点をご了解の上、お申し込みください。（講師との打ち合わせ等により、課題が変更となることもあります。）

【1 日目】 6 月 17 日（金） ※「HIV／エイズ基礎研修会」への受講とします。

9:30～	配信開始
9:40～9:50	開会 挨拶 オリエンテーション
9:50～11:20	講義①「HIV 感染症の歴史と動向・病態と治療」
11:20～11:30	休憩
11:30～12:20	講義②「HIV 検査の基礎知識」
12:20～13:20	昼休み
13:20～14:20	講義③「社会的脆弱性と予防啓発」

14:20～14:30	休憩
14:30～15:20	講義④「MSM の HIV 感染対策」
15:20～15:30	休憩
15:30～16:20	講義⑤「HIV 陽性者の生活と支援活動」
16:20～16:30	まとめ 挨拶 閉会

【2日目】 6月25日（土）

9:10～9:20	受講者による自己紹介
9:20～10:20	講義⑥「資金調達（ファンドレイジング）の概論」
10:20～10:30	休憩
10:30～11:30	講義⑦「資金調達の経験と助成金申請の実践」
11:30～12:40	昼休み
12:40～14:10	発表及びディスカッション 「エイズ NGO 活動の課題について」
14:10～14:20	休憩
14:20～15:20	ディスカッション 「エイズ NGO 活動の課題とその解決について」
15:20～15:40	情報交換及びネットワーキング
15:40～16:00	まとめ 挨拶 閉会

（内容等は変更することがあります。）

5 募集対象

エイズ NGO で1年以上の活動経験をもち、今後2年以上活動を継続できる方で、次世代を担う指導者（リーダー）候補者

6 募集人員 20名前後（申込書による選考あり）

（注）1団体につき1名参加を原則とします。ただし、受講者枠に余裕があるときは、2名参加も可となる場合があります。

7 申し込み方法

- （1）別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、Eメール又はFAXでエイズ予防財団に提出ください。
- （2）申込書の『受講希望の動機』『2日目のプログラムで話したい活動上の課題』欄は、具体的に記入してください。

8 募集締め切り日

令和4年5月13日（金）必着

（注）締め切り日を過ぎてからの申し込みは受理できないので、ご注意ください。

9 受講者決定通知

受講決定者本人に対し、募集締切後1週間以内に郵送又はメールで通知します。

(注) 受講者の変更は、同じ NGO に所属する方であっても原則として認めません。

10 経 費

当財団規定による宿泊費（上限 8,700 円／泊）と交通費（実費）を支給します。

11 その他

(1) 宿泊は、各自で手配をお願いします。

(2) 昼食は、研修施設周辺で適宜おとりください。

12 問い合わせ及び申込書送付先

〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町 2-7-1 TOHYU ビル 3 階

公益財団法人エイズ予防財団「NGO 指導者研修会」係（担当：柏崎）

電話：03-5259-1811 FAX：03-5259-1812

E メール：ngo2022@jfap.or.jp

(参考)

エイズ予防情報ネット <https://api-net.jfap.or.jp/>
(参加申込書のダウンロードができます)